

公民館事業の計画

館名	事業	講座名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	成人教育	成人学校「民族衣装から学ぶ 暑さに負けない着こなし術」	講座ジャンルとしては少ないファッション関係を取り扱い、講座自体に興味・関心を持ってもらう。普段参加機会の少ない女性若年・中年層等にも参加を働きかけ、自分を高めたり自己啓発等にも役立てていただく。	民族衣装について学び、暑い国の工夫や知恵を取り入れつつ、自分の着こなしにも活かしていただく機会にする。	7/11(土) 14～16時	金井 光代(文化学園服飾博物館学芸員)	30人 (多数抽選)	
貫井南分館	成人教育事業	成人学校「大人のレザークラフト体験 スマホポーチを作る」	市内で活動する講師を招き、ものづくりを通して地域のコミュニケーションを図る。レザークラフトを通じて手仕事の魅力を体験する。	一枚の革から革の製品になるまでの工程を学び、スマホポーチを制作する。	6/30(火) 10時～12時	南 由紀子(革工房主宰)	10人 (多数抽選)	
		市民講座「『親と実家と、私』～家族に使えたい、エンディングノート作り～」	親、家族、そして自分自身の老い支度について考える。人生を快適に生きる前向きな老い支度について、具体的に考えるための専門知識を学ぶ。	終活を具体的に考えるために「エンディングノート」を書く選択肢について学び、「もしバナゲーム」で自分の生き方を人に伝える術を実際に挑戦する。	7/3(金) 10時～12時	宮下 こず枝(社会福祉士)	20人 (多数抽選)	
東分館	成人教育事業	成人学校「温泉ぶらり旅のススメ」	現代社会は変化が激しく、また価値観の多様化、人間関係の希薄化などから心と体が休まることが少なく、その解消法のひとつに「温泉」で癒すことがある。この講座は「温泉」をテーマに、温泉の効能、入浴のポイント、温泉旅の楽しみ方などを専門家に学ぶ。	講師は年間200日ほど国内外の温泉を訪ねる研究者で、温泉について幅広く解説していただく。	7/14・28(火) 10～12時	石井 宏子(温泉研究家、杏林大学講師、トラベルジャーナリスト)	24人 (多数抽選)	
		成人学校 子ども子育て支援講座「夏休み親子工作教室 よく当たるゴムてっぼうを作ろう!」	親子が互いに協力して作品を作ることで、「ものづくり」の楽しさや家庭での新たな会話の機会作りを目的とする。	親子でゴムてっぼうを作り、その作品で競技を行うほか、講師が手作りした創意工夫のあるゴムてっぼうの紹介と実演を行う。	8/1(土) 14～16時	中村 光児(日本ゴム銃射撃協会理事長)	8組(多数抽選)市内在住・在学の小学生の親子(兄弟参加可)	材料費 500円
	文化活動	利用団体のつどい「第39回東センターまつり」	東分館の利用団体が日頃の活動成果を発表する機会を提供するとともに市民の親睦及び交流の機会を図る。	イベントとして、7/4(土)に「ストラディバリウス・ミニコンサート」「ストリートピアノ・イン公民館」を、7/5(日)に「ボッチャ・イン公民館」を実施し、まつり開催の高揚や周知を図る。	7/4(土)10～17時 7/5(日)10～15時	ヴァイオリン演奏 黒沢 誠登(東京フィルハーモニー所属) ボッチャ指導「どこでもボッチャ隊」	—	
緑分館	委託事業者独自事業	図書館・公民館連携事業「みどり子ども司書養成講座2026～めざせ!キッズ・ライブラリアン～」	子ども達が司書の知識や技術を習得し、そのノウハウを図書館や学校で生かしながら、自身の読書への広がり、また、友達や家族、地域の人たちに読書の楽しさや素晴らしさを広める子どもの読書推進リーダーを養成する機会を提供することを通して、子どもの読書活動の推進を支援することを目的とする。	文部科学省の第五次「子どもの読書活動の推進に関する基本的な計画」で「子ども司書」が明記されるなど、読書推進の取り組みの1つとして、各地でその養成が行われている。	7/25(土)、27(月)、 28(火)、29(水)、 31(金) 10～12時	本間 あずさ(空想製本屋主宰)、図書館緑分室職員	8人(多数抽選)市内在住・在学の小学3年生～6年生	

貫井北分館	青年教育事業	青少年教育講座 子ども体験講座「やさしく楽しく学ぶ！アニメーションの不思議」	科学実験や科学工作、科学の本の読み聞かせ等を通して日常にひそむ不思議に気づき、その背後にある理科の面白さを体験することを目的とする。	市内在住・在学の小学生対象。 「ソーマトロープ」や「ゾートロープ」といった回転アニメなどを作って楽しみながら、絵が動いて見えるアニメーションの不思議を探る。	8/6(木) 1回目:10～12時 2回目:14～16時	原口 るみ(東京学芸大学准教授)	各回20人 (多数抽選)	材料費 500円
		青少年教育講座 世代間交流の推進「親子折り紙ワークショップ」	夏休みに公民館を利用してもらい、講師や参加者同士、世代間の交流を推進する。	市内在住・在学の小学生と保護者対象。折り紙で「パンダ」や、「ドラゴン」を作成。	8/2・23(日) 10～12時	今井 雄大(折り紙作家)	各回8組 (多数抽選)	
		青少年教育講座 世代間交流の推進「タイルアートでフォトフレームを作ろう」	夏休みに公民館を利用してもらい、講師や参加者同士、世代間の交流を推進する。	市内在住・在学の小中学生を対象。タイルアート・ビーズ・貝殻等でオリジナルの写真立てを作り、修了後は、写真立てに入れる絵を描いて皆で作品を披露しよう。	8/7(金) 10～12時	伊東 亜由(タイルアート色彩工房)	16人 (多数抽選)	材料費 800円
		青少年教育講座 世代間交流の推進「革職人たいけん！マルチケースを作ろう！」	夏休みに公民館を利用してもらい、まちの先生や参加者と、学校や学年を超えた交流を促進する。	市内在住・在学の小中学生(小学3年生以下は保護者同伴)を対象。革についての紙芝居を見て知識を得た後、革選び、型取り、断裁、止める、という一連の作業を体験。	8/14(金) 10～12時	南 由紀子(革工房こじか主宰)	10人 (多数抽選)	材料費 1,000円
		青少年教育講座 世代間交流の推進「シール作りワークショップ&シール交換会」	夏休みに公民館を利用してもらい、参加者と学校や学年を超えた交流を促進する。	市内在住・在学の小学生対象。前半は1人あたり3種類のシールを作り、後半は、シール交換会を行う。	8/20(木) 1回目:10～12時 2回目:13～15時	mimosa(ハンドメイド作家)	各回16人 (多数抽選)	材料費 500円